

《竹でエコっちゃおう！プロジェクト》

「子どもたちに環境問題をもっと身近に考えてもらいたい！」という思いから、私たちは現在全国的な問題となっている放置竹林を取り上げ、自分たちの私生活をどう変えたらその問題の解決に向かうのかを、子どもたち自身に考えてもらえるような体感型イベントを行いました。

(日 時) 2012年8月1日(水)、11月24日(土)

(場 所) 神戸女学院大学

(参加者) 8/1: 15名、11/24: 13名

(学生スタッフ) 8名

● 2012年8月1日(水) ●

第1回目は、放置竹林についての概要と竹の利用法についての講義を行いました。また学内に生えている竹林を実際に身に行き、竹の種類の見分け方などについて説明しました。

その後、女学院内に放置され生育していた竹を使って、水鉄砲・竹ぼっくりとお箸を作りました。



作ったお箸で乾燥した豆をつまんでみたり、お昼のお弁当を食べてみる事ができました。水鉄砲と竹ぼっくりは外で実際に使って遊び、チーム対抗でゲーム等も行い、子供たちはとても楽しんでいました。



森林や竹林の利用法は昔と今では大きく異なることや、現在の便利な生活は様々な問題を抱えたうえで成り立っていることなどを理解してもらえたと思います。

また竹を実際に使ってみることで、竹を身近に感じてもらうのではないかと思います。



● 2012年11月24日(土) ●

第2回目のイベントは竹の再利用をテーマに行いました。当日は竹の再利用に関する講義を行い、その後、事前に用意した竹炭を使った水の浄化実験と、廃油を原材料にした竹炭石鹸を作りました。



講義では、前回の復習も兼ねて日本で廃れつつある竹の利用方法の紹介をし、家庭ごみの代表格である廃油も再利用することができるということを知ってもらいました。また、浄化装置を手作りし、実験をすることで竹炭の効果などを分かってもらいました。また、2回ともプログラムの最後に、当日学んだことや印象に残っている話などを考えてもらい、各自発表してもらいました。発表することによって、今日学んだことをフィー



ドバックできました。

この2回のイベントを通して、環境問題には様々な側面があることや、私たちの意識を少し変えることによって問題を少しでも改善に向けることができるのだということを学んでもらえたのではないかと思います。

